

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和4年3月8日(2022.3.8)

【公開番号】特開2020-96851(P2020-96851A)
 【公開日】令和2年6月25日(2020.6.25)
 【年通号数】公開・登録公報2020-025
 【出願番号】特願2020-8620(P2020-8620)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 5/389(2021.01)

A 6 1 H 1/02(2006.01)

G 0 6 F 3/01(2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/04 3 3 0

A 6 1 H 1/02 G

G 0 6 F 3/01 5 1 5

【手続補正書】

【提出日】令和4年2月22日(2022.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

生体信号が表す情報を識別するためのコンピュータ装置であって、前記コンピュータ装置は、

生体信号を受信する受信手段と、

前記受信された生体信号を解析して特徴データを出力する解析手段と、

前記特徴データと、複数の教示データのうちの各々との類似度を示す出力ベクトルを決定する第1の決定手段と、

前記出力ベクトルを時刻ごとに時系列に記憶する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶された時系列の出力ベクトルにおける所定期間内の複数の出力ベクトルに基づいて、前記生体信号が表す情報を決定する第2の決定手段と

を備える、コンピュータ装置。

【請求項2】

前記第2の決定手段は、

前記所定期間内の複数の出力ベクトルに基づいて前記複数の教示データごとに演算値を算出することと、

前記演算値に基づいて、前記生体信号が表す情報を決定することと

を行う、請求項1に記載のコンピュータ装置。

【請求項3】

前記第2の決定手段は、前記演算値のうち最も高い演算値に対応する教示データを抽出し、抽出された前記教示データが示す情報を、前記生体信号が表す情報として決定する、請求項2に記載のコンピュータ装置。

【請求項4】

前記第2の決定手段は、前記演算値のうち所定の閾値を超える演算値に対応する少なくとも1つの教示データを抽出し、抽出された前記教示データが示す情報を、前記生体信号が表す情報として決定する、請求項2に記載のコンピュータ装置。

10

20

30

40

50

【請求項 5】

前記第 2 の決定手段は、前記演算値のうち所定の閾値を超える演算値に対応する複数の教示データを抽出し、抽出された前記複数の教示データのそれぞれが示す情報を、前記生体信号が表す情報として決定する、請求項 4 に記載のコンピュータ装置。

【請求項 6】

前記生体信号が表す情報は、複合動作が行われたことを示す、請求項 5 に記載のコンピュータ装置。

【請求項 7】

前記演算値は、合計値である、請求項 2 ～ 6 のいずれか一項に記載のコンピュータ装置。

【請求項 8】

前記記憶手段は、情報を一時的に記憶するバッファであり、前記出力ベクトルは前記バッファに一時的に記憶される、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載のコンピュータ装置。

10

【請求項 9】

前記所定期間は、約 10 ～ 200 ms である、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載のコンピュータ装置。

【請求項 10】

手指リハビリ用、嚥下診断用、車椅子用、義手用、義腕用、義足用、ロボット用、上肢補助装置用、下肢補助装置用、または体幹補助装置用の、請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載のコンピュータ装置。

【請求項 11】

生体信号が表す情報を識別するための方法であって、
 生体信号を受信することと、
 前記受信された生体信号を解析して特徴データを出力することと、
 前記特徴データと、複数の教示データのうちの各々との類似度を示す出力ベクトルを決定することと、
 前記出力ベクトルを時刻ごとに時系列に記憶することと、
 記憶された時系列の出力ベクトルにおける所定期間内の複数の出力ベクトルに基づいて、
 前記生体信号が表す情報を決定することと
 を含む方法。

20

【請求項 12】

生体信号が表す情報を識別するためのプログラムであって、前記プログラムは、プロセッサ部とメモリ部とを備えるコンピュータ装置において実行され、前記プログラムは、
 生体信号を受信することと、
 前記受信された生体信号を解析して特徴データを出力することと、
 前記特徴データと、複数の教示データのうちの各々との類似度を示す出力ベクトルを決定することと、
 前記出力ベクトルを時刻ごとに時系列に前記メモリ部に記憶することと、
 前記メモリ部に記憶された時系列の出力ベクトルにおける所定期間内の複数の出力ベクトルに基づいて、前記生体信号が表す情報を決定することと
 を含む処理を前記プロセッサ部に行わせる、プログラム。

30

40

50